



## 研究者をもっと身近に！ 京都橘大学の“ヒーロー”たちが学問の魅力を発信 －研究者トレーディングカードプロジェクトを始動－

京都橘大学（京都市山科区、学長：岡田知弘）は、多彩な教員の研究内容にスポットをあてた研究者PRプロジェクト「キョウトタチバナヒーローズ」を立ち上げました。本プロジェクトは、研究者一人ひとりの問いや想い、研究の魅力をわかりやすく発信し、高校生を中心とした若い世代が大学での学びに興味を持つ新たなきっかけを創出することを目的としています。

近年、高校生の進路選択では「何を学びたいか」「何に興味を持てるか」が重視される一方、実際に、学問や研究に触れる機会は限られています。本学は、文系・理系・医療系の10学部18学科が1つのキャンパスに集う総合大学として、分野の異なる教員や学生が日常的に関わり合い、多様な知や思考が交わる環境にあります。「研究ユニット」をはじめ分野横断の共同研究も活発に行われており、その取り組みや成果は学生の学びにも広がっています。こうした本学ならではの特長を活かし、多様な研究者の魅力を発信する本プロジェクトでは、社会のさまざまな問いに向き合う研究者を「ヒーロー」として表現しています。研究内容だけでなく、その人となりや考え方にも触れられるコンテンツとして展開します。

第1弾として、教員を専門性や研究内容をもとにキャラクター化した研究者トレーディングカード（以下、トレカ）を制作しました。文系・理系・医療系の教員17名が集結したトレカに加え、研究テーマや特徴を紹介する「ヒーローズ設定集（ブックレット）」を制作し、特設サイトも公開します。本トレカは、本学のオープンキャンパスやたちばなサイエンスデーなどで配布し、「この先生はどんなことを考えているんだろう」「この分野って面白そう」といった、学びとの出会いにつなげます。

今後は、教員同士が社会課題や身近なテーマについて「知のヒーロー」として語り合う動画コンテンツの配信も予定しており、研究者の多様な視点や学問の面白さを発信していきます。「遊んで学ぶ」体験を通じて、本学ならではの総合知の魅力を伝えてまいります。

### 【トレカ・設定集の配布について】

以下のイベントにて来場者に配布を予定しています。

日 時：

〔オープンキャンパス〕 2026年7月18日（土）・19日（日）10：00～15：00

2026年8月 1日（土）・ 2日（日）10：00～15：00

〔たちばなサイエンスデー〕 2026年7月25日（土）10:00～15:00

場 所：京都橘大学キャンパス内 配布対象：高校生、小学生、保護者など

●取材・内容についてのお問い合わせ先

京都橘大学広報課 担当：橋本、前川 TEL：075-574-4112 E-mail：pub@tachibana-u.ac.jp



## 【研究者PRプロジェクト「キョウトタチバナヒーローズ」 概要】

## ■「キョウトタチバナヒーローズ」について

「キョウトタチバナヒーローズ」は、研究者が持つ問いや情熱、挑戦、そしてその先に広がる学びの面白さを発信し、高校生をはじめとする若い世代が新たな学問や研究と出会う“入口”を創出するプロジェクトです。京都橘大学には、工学から医療、人文、国際、教育、心理、社会まで、多様な分野で社会課題の解決や新たな価値の創造に挑む研究者が集まっています。その一人ひとりが向き合うテーマには、未来につながる発見や学びの入口があります。10学部18学科が1つのキャンパスに集う京都橘大学では、多様な専門分野が日常的に交わり、新たな学びや価値が生まれています。一人の研究者から始まる学びの物語が、多様な分野との出会いによって広がり、やがて分野を超えた共創や新たな発見へとつながっていく。そんな京都橘大学ならではの研究や学びの姿を、「キョウトタチバナヒーローズ」という名称で表現しています。

また、プロジェクト名に採用した「ヒーローズ（Hero's）」には、研究者たちを単なる「ヒーローたち（Heroes）」という集団として捉えるのではなく、一人ひとりの研究者が持つ知識や情熱、問い、挑戦、そして物語を発信したいという想いを込めています。10学部18学科が集うワンキャンパスだからこそ、それぞれの物語がつながり合い、多様な学問や研究が交わることで新たな発見や共創が生まれる。そして、その先の全方位に広がる未来や可能性につながっていくことを表しています。

## ■ロゴに込めた想い

ロゴは、大学名の由来にもつながる柑橘類の「みかん」と、小高い丘に広がる本学キャンパスを照らす「太陽」をモチーフとしています。太陽には、研究者たちが知の力で社会や未来を照らす存在であるという意味を込めました。

シンボルに用いた10色は本学10学部を象徴しており、1つのキャンパスに集う多様な学びと、その交わりから生まれる新たな可能性を表しています。また、カタカナ表記部分にはヒーローのスカーフをモチーフに取り入れ、挑戦し続ける研究者たちの躍動感を表現しています。





## 【「キョウトタチバナヒーローズ」第1弾 研究者トレーディングカード概要】

## ■コンセプト

「遊んで学ぶ」をコンセプトに、教員を“ヒーローキャラクター”として表現。トレーディングカードを通じて、偶発的に大学の学ぶに触れるきっかけをつくる研究者PRプロジェクトです。

## ■特徴

## ① 教員を“ヒーロー”として表現

教員一人ひとりの専門性や研究内容、社会や世の中で向き合う問いをもとに、ヒーローの衣装やアイテムなどに落とし込み、キャラクターとして表現しています。

## ② 多様な教員の魅力を可視化

文系・理系・医療系の教員を、それぞれ異なる能力や特徴を持つヒーローとして描くことで、本学の幅広い学びや教員一人ひとりの個性を視覚的に伝えています。小学生から高校生まで理解してもらえるイラストにつくりこんでいます。

## ③ 「総合知を育む、混ざり合うキャンパス」の体現

文系・理系・医療系の多様な分野から教員が集結することで、異なる知や思考が交わり、新たな学びや全方位に広がる可能性が生まれる本学ならではの環境を表現しています。

## ■ トレーディングカード企画 第1弾内容

- ・文系・理系・医療系の教員ヒーローが集結した分野別トレーディングカードを制作
- ・全ヒーローが集結したビジュアルポスターを制作
- ・ヒーローの特徴や背景、研究テーマを通して研究者の魅力を伝える「ヒーローズ設定集（ブックレット）」を制作
- ・カードと連動し、教員や研究内容を紹介する特設サイトを公開

## ■ 今後の展開

組み合わせながら「遊んで学べる」体験として、トレーディングカードのカードゲーム化を構想し、分野を越えた考え方や視点に触れられる仕組みへと発展させていく予定です。

## 【ビジュアルポスター】



## 【文系・理系・医療系 分野別 PRトレーディングカード】



## 【研究者トレーディングカード特設サイト】

<https://www.tachibana-u.ac.jp/heros-tcg/index.html>



## ●取材・内容についてのお問い合わせ先

京都橘大学広報課 担当：橋本、前川 TEL：075-574-4112 E-mail：pub@tachibana-u.ac.jp